

第3回ハッ場ダム見学会報告書

2019年5月29日(水)実施

アンケート回答率 93%

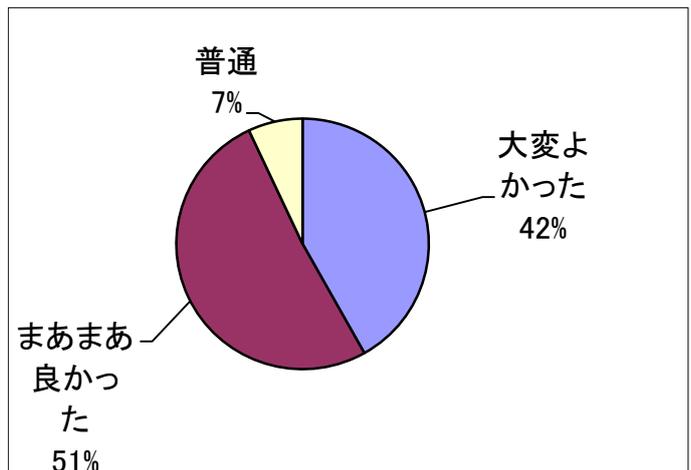
入間市環境まちづくり会議
地球温暖化防止部会

ハッ場ダムは首都圏で唯一の建設中のダムです。国土交通省が群馬県長野原町において洪水調節、流水の正常な機能の維持、水道及び発電目的とする多目的ダムです。2017年4月からは、日本が開発した高速施工技術「愛称名：いだてん(巡航RCD(Roller Compacted Dam-Concreate)工法)」により、工事全体のスピードが大幅にアップし、最終局面を迎えます。完成までラストスパート！完成予定は2020年3月です。



1. 今回の見学は良かったですか？

大変よかった	18
まあまあよかった	22
普通	3
計	43

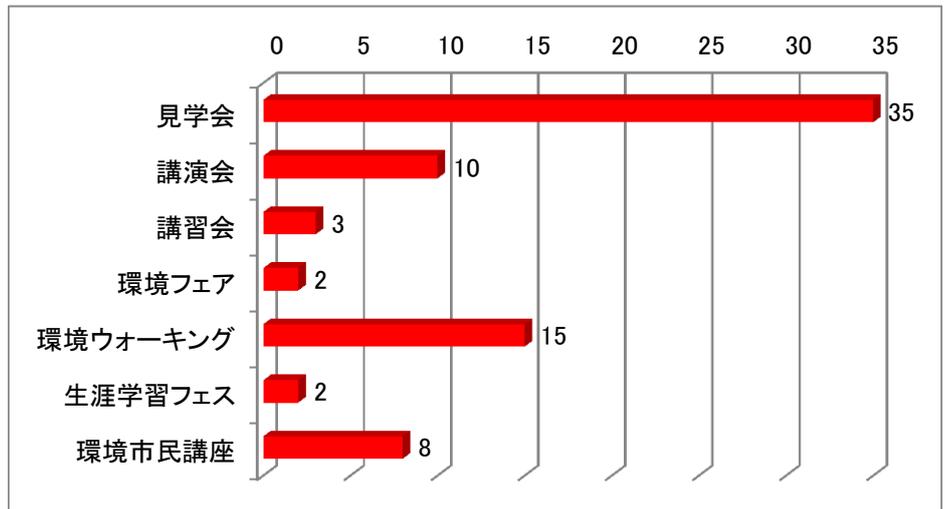


・感想をお聞かせください。(回答)

- (1) 現地での説明やや表面的！
- (2) 京都の有名、前原さんは人気です。
- (3) 1年前からの工事の進捗状況が良く判りました。
- (4) 工事途中が良かった。
- (5) 天候が心配されたけれど日差しも出て、歩く間は気持ちの良い気候でした。水の底に沈む景色を目に焼き付けました。
- (6) 今回初めて参加しました。だんだん参加してみたくなりました。
- (7) 足湯、体がすごく温まって気持ち良かったです。
- (8) ツアーでないと見れない場所へ行けて良かったです。
- (9) ダムの裏側が見れて良かった。楽しかったです。バスの中で話をしている人の声が良く聞こえなかったです。
- (10) 天候も良く、ダムの裏側まで見れて良かったです。
- (11) 個人ではなかなか行けない所の見学が出来ました。
- (12) ダムが完成した後、また訪れてみたいと思った。
- (13) 完成後も観てみたい。
- (14) 原発反対
- (15) 前回見学した時からずいぶん進み完成に近づいていると感じました。。来年には失われる自然環境に複雑な思いでした。
- (16) 説明があまり良く判りませんでした、というのもその場に来たら説明して下さればいいのですが何か思いつくままに次から次へとしていますので何を話しているのかしら？ となりました。いらっしゃる方皆さんはご年配の方が多いので説明は現場で分かり易く語っていただく方がいい様に思いました。又個人的、政治的な話はなるたけしない方がよろしいのではないかと思います。
- (17) バスを降りる時にものすごい時間がかかり何とかならないもののでしょうか、いつも前の方優先なので交互に後ろから順におろすなど工夫がほしい。
- (18) 司会の方の知識の広さにはびっくりです。今まで知らなかったこと、たくさん知れました。
- (19) 完成後も見学したい。
- (20) 環境クイズは参考になりました。
- (21) クイズはとっても勉強になりました。ありがとうございました。
- (22) 環境の事を考える良い一日になりました。
- (23) 電気自動車がガソリン車の1/10のエネルギーとは 詳細を知りたい。
- (24) 講習会の内容として夏を涼しく過ごす為の(適した植物など)緑陰づくりのコツ
- (25) 赤城自然園見学希望
- (26) 漁業法人(養殖)、農業法人 見学希望
- (27) 国立環境研究所、エコプロダクツ、エコ展等の見学希望
- (28) 千葉のチバニアン見学希望
- (29) 興味深いところがあれば見学したい、安川電気も見学したい。
- (30) 海水からおいしい水を作って欲しい。

2. 今後もし参加するとしたら
 どんな行事に参加しますか？
 (複数回答あり)

N=75



感想など

- 3回目のハッ場ダム見学会、「広報いるま」で募集。定員オーバーが予想されるためハガキによる受付を行った。申込みは定員より約4.5倍の競争率であった。バスは満席47名、当日のドタキャン1名。天候は前日の予報では雨であったが当日は晴れ、風はなし、気温20℃で絶好の見学日となった。
- コース:入間市民会館(8:00出発) → ハッ場見晴らし台(見学) → 道の駅ハッ場ふるさと館(昼食) → ハッ場ダム(見学) → 入間市民会館(17:40帰着)
- ハッ場ダム概要
 所在地:群馬県吾妻郡長野原町 ダム形式:重力式コンクリートダム 提高:116.0m 堤頂長:290.8m
 総貯水量:1億750万m³ 事業者:国土交通省 本体着工:2014年度 完成予定:2020年3月
 建設費:5320億円 発電能力:1万1700kw
- 最初にハッ場ダム工事中を上から見渡せる「ハッ場見晴らし台」から見学した。コンクリートはほとんどは完成、前回(2018年11月)より完成間近で重機やクレーンの数も大幅に減少、作業員の数も減少して何故か物寂しい感じがした。
- 午後の見学は最初にバラック建ての資料館でハッ場ダムの建設の概要を知る。次に事務所でビデオで説明を受けた。
- まず、ダム左岸を見学するためダムの上流側の見学場所近くまでバスで移動し、そこから200mほど徒歩移動し、ダム上流部から工事中のダムを見学、前回はコンクリートを運搬するバケットが空中に浮かんでいてダム工事が盛んに進行しているように見えたが、今回は工事は殆ど完成に近いのか重機やクレーンなどが盛んに動いている状態は見れなかった。来年2020年3月に完成予定である。
- その後、ダム下部を見学するためにダムの下流側までバスで移動、見学場所近くまで徒歩で800m旧吾妻線の線路アトを移動した。下流側では発電所が建設中であると聞いたが、地下に建設中であるため直接は観ることができなかった。完成後は見学ツアーに組み込まれる予定であると担当者から聞くことができた。
- ダムは当初計画した場所から600m程上流に建設されることになった。その理由は「吾妻渓谷(あがつまけいこく)」は紅葉の名所であり、環境保護の目的で建設箇所を変更したと説明を受けた。そのため紅葉の名所「吾妻渓谷」の水没は避けられた。
- 工事は時間が経つとコンクリートの固まるのに影響を受けるので24時間体制で夜間も休みなく工事しているとのことであったが仕上げ段階であるためか活発な作業状態は観ることはできなかった。
- 道の駅の掲示板に「沢の水を引いた簡易水道を大切に使うって平穩に暮らす山里が水を大量に使って快適な生活を享受している都会のために、なぜ一方的に犠牲を強いられるのか」と書かれた村人の言葉が心に残った。我々都会の人間が水を大切に使わなければならないと思った。
- 今回の企画は3回目であったが好評であった。しかし、今回の見学はダムがほとんど完成しているため工事中のクレーンや重機などが激しく稼働している状態は観ることができなかった。色々準備した頂いた環境課の方々には感謝いたします。



見晴らし台より(2018/11/19)



見晴らし台より(2019/5/29)



工事現場概要



ダムカレー



移設された川原湯温泉駅と神社



道の駅ハツ場ふるさと館



国土交通省のガイドにより説明を受ける



上流部ダム左岸より



管理棟とビジターセンター予定の建物



常用洪水吐設備



全員で



旧吾妻線の線路道

本多進記